

作成日：2011年5月23日

製品安全データシート

テフコ株式会社

テクニカルセンター

東京都八王子市越野5-5

TEL: 0426-76-3513

FAX: 0426-76-9150

担当：技術部

1. 製品名 ELISA KIT / ELISA KIT pink-One, Stop Solution

2. 組成,成分情報

化学名：硫酸

含有量：約 9.6%

化学特性（化学式）： H_2SO_4

分子量：98.08

官報公示整理番号：化審法 1-430

C A S No.：7664-93-9

危険有害成分：硫酸

3. 危険有害性の要約

分類の名称：腐食性物質。

危険有害性情報：腐食性が強く、眼、皮膚、粘膜などを刺激し、眼に接触した場合、失明することがある。蒸気、ミスト等の吸入により呼吸気道を刺激し、肺水腫、気管支炎を起こす。飲み込んだ場合、口腔、喉などの灼熱感があり、食道、消化器等の粘膜を侵し穿孔を起こすことがある。
多くの金属を腐食し、引火爆発性の水素ガスを発生する。

4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気の所へ運び、安静保温に努め、直ちに医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに大量の水で洗い流した後、汚染された衣服やくつ等を脱がせる。
直ちに医師の手当を受ける。

目に入った場合：直ちに少なくとも 15 分以上大量の水で眼を洗う。きれいな指で瞼の裏をめぐって洗い流し、1～3%の重曹水で洗眼後、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：口をすすぎ、大量の水を飲ませて薄める。直ちに医師の手当を受ける。
胃等の粘膜が侵されているので無理に吐かせてはいけない。

5. 火災時の措置

周辺火災の場合粉末、炭酸ガスおよび霧状の水を使用する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器および周囲に散水して冷却する。火災時に刺激性のミストが発生することがあるので、消化作業の際には適切な呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
- 回収、中和 : 火気厳禁とし、保護具を着用して、土砂等に吸着させて取り除くか、又は、安全な場所に導いて、遠くから水で徐々に希釈した後、消石灰、ソーダ灰等で中和し、多量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 吸い込んだり、眼、皮膚、および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。酸性なので、アルカリ性の製品との接触を避ける。容器を転倒させ、落下させ衝撃を与え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにする。使用後は容器を密閉する。
- 保管 : 直射日光を避けなるべく廃気の良い涼しい場所に密閉して保管する。

8. 暴露防止措置

OSHA PEL 許容濃度 : air TWA 1 mg/m³

日本産業衛生学会許容濃度 : 1 mg/m³

ACGIH 許容濃度 : TWA 1 mg/m³

設備対策 : 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、眼の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する

保護具 : 防毒マスク(酸性ガス用)、保護眼鏡、保護手袋(ゴム)、保護衣(ゴム)、保護長靴(ゴム)

9. 物理的及び化学的性質

形状： 液体
 色： 無色透明
 臭い： 無臭
 pH： 強酸性
 融点： データなし
 沸点（初留点）： データなし
 引火点： データなし
 自然発火温度： データなし
 爆発範囲（上限・下限）： データなし
 蒸気圧： データなし
 比重： データなし
 溶解度
 溶媒に対する溶解性： 水に混和、アルコールに可溶。
 n-オクタノール/水分配係数 $\log P_{o/w}$: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性： 安定。
 危険有害反応可能性： アルカリ類と反応する。
 避けるべき条件： 日光、熱
 混蝕危険物質： 金属類
 危険有害な分解生成物： 硫酸化物、

11. 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性： データなし。
 急性毒性： 経口 - ラット LD₅₀ : 2140 mg/kg
 吸入 - モルモット LC₅₀ : 18 mg/m³
 眼にたいする重篤な損傷・刺激性： 眼刺激 - ウサギ 1380 µg 重度
 がん原性： データなし。
 生細胞変異原性： データなし。

12. 環境影響情報

分解性： データなし。
 蓄積性： データなし。
 魚毒性： データなし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 中和沈殿法
 多量の消石灰水溶液に攪拌しながら少量ずつ加えて中和し、大量の水で希釈する。

汚染容器及び包装 :空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 2796

国連分類 : クラス 8 (腐食性物質)

容器等級 : PG II

海洋汚染物質 :該当

注意事項 :運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法 :	非該当
毒物及び劇物取締法 :	非該当
労働安全衛生法 :	法第 57 条の 2(令第 18 条の 2)名称等を通知すべき有害物 No.613 特定化学物質等障害予防規則 ; 特定第三類物質
船舶安全法 (危規則) :	腐食性物質
航空法 :	腐食性物質
海洋汚染防止法 :	施行令別表第 1 有害液体物質 Y 類物質
化学物質管理促進法(PRTR 法) :	非該当
大気汚染防止法 :	第十七条第一項 (特定物質)

16. その他の情報

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。

新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。

記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。